

～子育て中（乳児から中高生）のママさん・パパさんたちへ～



北部子育て支援センターの様子

毎日の子育てお疲れ様です。飯山市社協では、いま、飯山市の「子育て支援施策」に基づいて、独自に子育て中のお母さんやお父さんを応援しようという事業を考案中です。

例えば、お父さんたちにもっと積極的に子育てに参加してもらおうと、

①「パパを楽しもう！子育てのスヌメ事業」とか、

②「10代 自分をもっと輝かせるプロジェクト」とか、正に「知恵を振り絞って」いろんな事業を考えています。「事業」な

「パパを楽しもう！子育てのスヌメ事業」では、父子のキャンプをやったり、「パパ検定」というのをやってみようと考えています。「しは既に他地域でもやっているの、いわば「パクリ」なのですが、「飯山版パパ検定」として、例えば、

「飯山日赤の小児科の診療時間は何時まで？」とか、お子さんの「ミニニケーションを取っているかを試す、

「保育園（又は幼稚園あるいは小学校）の担任の先生の名前は？」

「子どもの友だちの名前を何人言えるか？」

「子どもの生年月日は？」

など、また、忘れてはいけない、

「結婚記念日は？」

というふうなもので、お父さんを「質問責め」にしようと考えています。問を空けて年に2回くらいでしようか。

ただ、これはプライベート

ななものも含まれるので、質問事項等には十分に気をつけていき、また、それぞれの家庭と社協との「ミニニケーション」もやはり必要かと思えます。検定の問題を出す側（社協）が事前に答えを知っておかないといけませんから、あと、

「こんな質問もして欲しい」というようなものがあれば是非、社協までご一報いただければと思います。

また、②の

「10代 自分をもっと輝かせるプロジェクト」

については、これは飯山市児童センター運営委員会において以前から、「10代の若者の居場所が無い」という声が出ておりまして、①よりももう少し上の世代の子ども向けに企画しました。

これは、飯山という雪国に育つ若者（中高生）を対象に、「自分たちの居場所＝地域」という「コンセプトで、『コンビニ前やスーパーでたむろしている中高生が気軽に立ち

10代 自分をもっと輝かせるプロジェクト

期日：5月24日（土）
時間：午後1時～3時
※時間内ならいつでもOK

申込み：不要
参加料：無料
対象：
・ちょっと退屈している中高生
・新しい仲間を作りたい中高生
・何かやってみたくて思っているけど何をしたらいいかわからない中高生
・思い出づくりしたい中高生
・とにかくヒマな中高生

寄れる場所（＝社協）を提供して、更に学校の枠を越えて寄り合い、独自の活動を創っていったほしい。そうした体験は生涯忘れられない貴重なものになり、外へ出てみても必ず大きく成長して戻って来てくれる」という期待をもって企画したもので、日本たばこ産業株式会社（JT）の助成金審査にも見事に通りまして、早速5月24日（土）から始まります。右のイベント告知をご覧ください。何をされるのかちょっと解りにくいかもしれませんが、とりあ

えず集まってみよう、とこちらも手探りの状態ですが、カップラーメン用のお湯等を用意して待つてますので、ご自分のお子さん、または近所の中高生がブラブラしていたら、「ヒマなら社協にでも行ってみたら？」とお声をお掛けください。

「パパを楽しもう！子育てのスヌメ」事業ともどもよろしくお申し込みます！！



愛の

しおり（道標）

とを目的に、『愛のしおり（道標）』を作成しました。和紙がベースになっており、自身は「正受庵」と「小菅神社」です。しおりには市内のアマチュア画家によるスケッチと、装填の裏面にはそれぞれの場所について書かれています。パッケージについてはボランティアの方々にお問い合わせしました。二枚入りで300円です。

学校での読書時間が終わった時、あるいは家でマンガを読んでいたらお母さんに「「ハンよ」なんて呼ばれた時などに使ってもらえるとうれしい限りです。

紙面の関係上、絵を載せることができないのが非常に残念ですが、菜の花まつりのときに管理塔内の売店で販売していただきました。そこで目にされた方もいらっしゃるかもしれません。ですが、基本的には総合福祉センター受付や振興公社「道の駅」等に置いてありますので、是非、見るだけ見てみてください。

手前味噌ですが、結構良い出来です。

飯山市社協では、児童館等の子どもたちの「活字離れ」を予防し、なにより「読書習慣」を身に付けることを目的に、『愛のしおり（道標）』を作成しました。和紙がベースになっており、自身は「正受庵」と「小菅神社」です。しおりには市内のアマチュア画家によるスケッチと、装填の裏面にはそれぞれの場所について書かれています。パッケージについてはボランティアの方々にお問い合わせしました。二枚入りで300円です。

声

飯山 丸山 昌

・手まつなぎ姉妹にて通ふ幼稚園
花咲く春の喜び待ちたる

・さ緑のもみぢ若菜は木漏れ日の
ゆれるさ緑の見ゆる清しと

飯山 石沢 タツエ

・雪消えて草に連われる 夏帽子
・庭木にも 三寒四温 春の花

歌っていいですね。
皆様の声もお寄せください。

編集後記

今月号からこの「社協だより」の編集を担うことになりました。

以前より、「地区社協だより」の編集に携わらせていただいておりますが、この市報に載る「社協だより」を任されまして、大変緊張しております。

ですが、これまで分りやすい「暮らし」は、更に伝わりやすい「話」を、使います。そして人生の先輩方には、しっかりと読める大きな字を使います。

また、会員の皆さんのお声を頼りに、より「層良い」社協だよりを創っていきたくて思っていますので、ご意見・ご感想・ご批判等をお寄せ下さい。

よろしくお願ひ致します。

編集者 木鋪

職員急募！！

- 職種：ショートステイ職員
- 採用予定人員：若干名
- 受験資格：ヘルパー2級資格者
- 勤務時間：午後3時30分～翌日朝9時
- 待遇：「就業規則」による。
- 面接試験：あり（詳しくはお問合せください）。
- 問い合わせ：社会福祉法人 飯山市社会福祉協議会 飯山市大字飯山 812-1 電話 62-2915 まずはお電話ください♪

今月の『独り言』

今月は、戸狩地区在住のあるママさんの独り言です。

“ババからお菓子もらったのに、晩御飯ものすごく食べてる...”

よく食べてよく遊ぼう。
（編集者）

皆さんの「独り言」を
お待ちしております...

FAX 62-2904

～お知らせ～

先月号までこの「社協だより」でご報告しておりました、「今月のご寄付・ご訪問」ですが、ボランティア機関紙「メガホン」の方でお知らせすることになりましたので、ご了承下さい。

なお、「メガホン」は、隔月発行で、次回は6月の中旬頃に発行する予定です（全戸配布）。

